

第5回 佐屋小学校準備委員会 会議録

開会日時 令和7年9月18日(木) 午後1時57分
閉会日時 令和7年9月18日(木) 午後3時17分
場 所 愛西市役所 南館1階 会議室1-3、1-4

■ 出席委員

委員長	鈴木賢一
副委員長	石原一孝
日置町総代(佐屋小学校区)	佐藤光男
佐屋小学校学校評議員	岩田有司
佐屋小学校学校評議員	中島悦夫
佐屋小学校PTA	下里亘
公募委員(未就学児保護者)	永森文子
公募委員	石原早恵
公募委員	西典子
佐屋小学校長	嶋藤真由美

■ 欠席委員

佐屋小学校PTA	岩佐浩司
公募委員(未就学児保護者)	成田亜耶

■ 事務局

教育委員会	教育部長	佐藤博之
	教育部次長	飯田裕子
	学校教育課長	伊藤光
	学校教育課課長補佐	坪井靖史
	学校教育課課長補佐	齋藤公治
	学校教育課主事	祖父江悠里
	学校教育課主事	角田洸朗

■ 傍聴者 0名

1. 開会

2. あいさつ

3. 議事

(1) 検討部会の報告

(2) 佐屋小学校老朽化対策の手法について

(3) 今後の検討について

4. 閉会

<p>(学校教育課長)</p>	<p>本日はご多用の中、定刻までにお越しいただきありがとうございます。本日、進行を務めさせていただきます、学校教育課長の伊藤です。よろしくお願いたします。佐屋小学校 PTA の岩佐さま、公募委員の成田さまにつきましては、欠席の旨、連絡がありましたので報告いたします。ただ今より、第 5 回佐屋小学校準備委員会を始めます。当会議におきましては、「愛西市審議会等の会議公開に関する要綱」の規定により、公開の会議となります。本日、傍聴の方につきましては、お見えになっておりません。また、本会議では、オブザーバーとして佐屋小学校老朽化対策基本計画等策定業務の受注業者、株式会社日総建の勝山さまが同席しますので、ここでご報告いたします。なお、教育長と教育委員の難波委員につきましては、遅れて参加することになっております。最後に、当委員会議事録作成のため、事務局にて録音をさせていただきますのでよろしくお願いたします。続きまして、本日配布の会議資料につきまして、ご確認をお願いいたします。配布資料として、次第、資料 1-1、1-2「各検討部会の意見」、資料 2「佐屋小学校老朽化対策基本構想素案」となっております。不足がありましたらお知らせください。</p> <p>《不足なし》</p>
<p>(学校教育課長)</p>	<p>それでは、次第の 2 あいさつ、鈴木委員長、よろしくお願いたします。</p>
<p>【委員長】</p>	<p>皆さんこんにちは。お暑い中、お忙しいところお集まりいただき、ありがとうございます。今日は第 5 回の準備委員会ということで、これまで積み上げてきた議論を集約できたらいいなと思っております。老朽化対策は大きな課題ですが、隠れテーマとして水害が大きなテーマになってくると思います。最近もあちこちで水害が起こっている映像を見ると、それに対する対策をしなければならないと感じます。そういった部分も含めて、検討をお願いしたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いたします。</p>
<p>(学校教育課長)</p>	<p>ありがとうございました。続きまして、次第の 3 議事に移ります。ここからの進行についてですが、「愛西市立小中学校適正規模等並びに老朽化対策基本計画に係る準備委員会等設置要綱第 7 条」に従い、鈴木委員長、進行をお願いいたします。</p>
<p>【委員長】</p>	<p>それでは、次第の 3 議事に入ります。(1) 検討部会の報告 について、8 月に地域課題部会および施設・通学路部会が開催されておりますので、</p>

<p>(委員)</p>	<p>それぞれお願いしたいと存じます。はじめに地域課題部会について中島部会長さんよろしく申し上げます。</p> <p>地域課題部会について、報告させていただきます。資料1-1として、部会の意見を公平にまとめていただいたものがあるかと思ひます。見ていただければ、細々としたことは分かるかと思ひます。委員長さんが言われたように、回を重ねてみて、だいぶピントがあつた意見が沢山出てくるようになったなと思ひました。地域課題ということで、子どもたちの環境をより良いものにとつうような意見も出てきましたが、地域課題の意見に絞つて言わせていただきますと、立地条件的に佐屋小学校の近隣には、児童館や図書館、文化会館などがありますので、あまりかぶらないように、そういった施設を作るべきではないかといふことが、私の感想、意見です。具体的には、2階建てにして、2階部分を体育館のフロアにして、1階を地域交流の場所としてはどうかといふ意見も出ました。ここから私の意見になってしまうかもしれませんが、災害に備えるといふものがあまり削られて欲しくないと思ひます。会に参加して、第一優先は子どもたちの環境がより良いものにとつうことが一番、2番目に防災、3番目に地域のニーズに合わせた施設といふものがくるのではと思ひます。近隣に様々な施設がございますし。個人的に思ふのは、各町内で公民館もありますし、町内を跨る人たちが集まる場所といふと、文化会館、有料ではありますが、それでだいぶ対応できるのではないかと思ひます。全くの無料で地域を跨る方たちが使えるような多目的な場所を小学校の中に設けても良いかと思ひます。建築の専門の方からのご意見もあり、5つの案のうち、全面改築のE案にしてはどうかといふ意見が多かつたように思ひます。根拠としては、災害が関係してきまして、この地域は液状化、浸水をおある程度想定しなければならない、従来の建物では、ややそつういった意味で傾くなど、不安があるのではないかといふ話も出ました。その辺りの対策を踏まえ、校内の別の場所に改築といふ案に説得力があると思ひました。経済的な面についても、全面改修の費用を1とした場合、全面改築のE案は1.25くらいだと、これに驚きました。1.25倍くらいであれば、トータル的に考へて、全面改築のE案が良いのではないかと思ひます。参加された部会員の方も概ねそつういった反応だつたと思ひます。検討部会には、教育現場を代表して、教頭先生が参加されました。やっぱり、機能的な面で詳しく、色々と参考になる意見をいただき、建物の位置を南側に、ロータリーや緑の部分を残す、移動するなど、配置も次回は考へて、より具体的に進めていつてはどうかといふ話になりました。改修ではなく、改築の大きな根拠と</p>
-------------	---

<p>【委員長】</p>	<p>して、改修だと教室の大きさが変えられないことで、手狭になります。保護者の意見として、小牧南小学校のように廊下側を引き戸で開いた形にすれば、授業参観などで子どもたちの授業の様子が今より見ることができるのではという説得力のある意見もございました。以上です。</p>
<p>(委員)</p>	<p>ありがとうございます。続いて、施設・通学路部会について岩田部長さんよろしく願いいたします。</p> <p>施設・通学路部会のまとめをお話させていただきたいと思います。基本的には資料1-2に書かれているような意見が出ました。これだけでは分かりにくい部分を総括し、3点ほどお話をさせていただきます。1点目は、今の校舎を長寿命化改修する場合、骨組みが変わらないという所で、新しい構想の校舎を作ることが難しいのではないかと、教室を広げるにしても、スペースが無いなど、そういったことを考えると、長寿命化改修では、今検討しているような内容を網羅することができないのではないかとこの所がまず一つありました。それから、2点目としては、資料2の23ページ、(2)改築・長寿命化改修の比較のどの案を取ったとしても、実際に学校で行事を行っていく、教育活動を行っていくのに支障が無い、使いやすいプランでいかないと、見た目は良くても実際の活動が上手くいかないようでは、改築にしても、長寿命化改修にしても良くないということで、そういった点を考えると、E案が一番適切ではないかという意見が出ています。ただ、E案にしても、森のスペースを残していきたいという考えもあるので、E案を修正したものにしていく必要があるのではないかと思います。最後、3点目ですが、資料1-2のその他の部分に書いてありますが、改築にしても改修にしても、この先、20年後、30年後のことを考えて、修理のお金や、補填しなければならない物、消耗品のことを考えた時に、トータルでどちらが安くなるのか、今だけではなく、これから先の佐屋小学校のことを考えると、そういった部分も含めて検討していくことが必要ではないかと思いました。以上です。</p>
<p>【委員長】</p>	<p>ありがとうございます。それぞれの報告を聞いて、何かお気づきの点、ご質問などありましたらご意見をお願いいたします。</p> <p>≪意見無し≫</p>
<p>【委員長】</p>	<p>それでは、(2)佐屋小学校老朽化対策の手法について、事務局より説明</p>

<p>(事務局)</p>	<p>してください。</p> <p><事務局説明></p>
<p>【委員長】</p>	<p>委員の皆様、ご指摘や老朽化対策の手法として、こういったものが良いかという点について、ご意見をいただければと思います。お気づきの点がございましたら、よろしく願いいたします。前半の老朽化の状況などは皆様で共有が出来ているかと思いますが、23ページの具体的な手法について、また、最後のページに「基本方針の提案」ということで、会議後に記載とありますので、今日の皆さんの意見も含まれるかと思えますので、本準備委員会としての方針を決めていきたいと思えます。</p>
<p>(事務局)</p>	<p>資料2について、準備委員会の報告書ではなく、業者の成果品の一部になっております。準備委員会の報告書もこれに近い形になると思えますが、これとは別にまとめさせていただきたいと思っております。</p>
<p>【委員長】</p>	<p>準備委員会の報告書は、いつ確認できますか。</p>
<p>(事務局)</p>	<p>佐屋小学校の全体の姿をイメージするというのが本年度お願いしたいことです。まだ半年間、委員会と検討部会が行われますので、最後の準備委員会の前に委員の皆様方にご確認いただき、修正した上で、準備委員会で報告書として承諾いただきましたら、教育委員会に提出するという流れで考えております。</p>
<p>【委員長】</p>	<p>資料2はあくまでも業者の成果品の一部ということですが、準備委員会の報告書と資料2に齟齬があるということは無いかと思えますし、方針は一致しているかと思えます。今後、改築するにしても、改修するにしても、来年度予算要求に関する重要な資料になるということですよ。</p>
<p>(事務局)</p>	<p>そうです。</p>
<p>【委員長】</p>	<p>来年度以降、こういった財政措置がされるかということについては、準備委員会とは違う所で議論されるかと思えますが、準備委員会として、こういった方法でやっていくべきだという方針を決めるべきだと思えますので、ご意見をいただければと思います。資料2の23ページの5つの案について、ご意見をいただければと思います。</p>

<p>(委員)</p>	<p>先ほどの検討部会の報告でも話させていただきましたが、概算で構いませんので、A案とE案で比較をした場合、20年後、30年後のトータルでのコスト、どのくらいの比較になるのかを、もし分かれば教えてください。</p>
<p>(事務局)</p>	<p>部会でこういったご意見をいただき、コンサルタントにお願いし、ライフサイクルコストの比較を行ってみたのですが、20年、30年と区切ると、その時点でのライフサイクルコストは出ます。ただ、その時はゴールの無いシミュレーションを行ったため、ライフサイクルコストの比較が難しいということで終わってしまいました。現時点で、詳細にお示しできません。今回は手持ちに資料がないので、ご容赦ください。</p>
<p>(委員)</p>	<p>凄く差があるというわけではないのでしょうか。</p>
<p>(事務局)</p>	<p>突出してどちらかが高い、安いということではなく、どうしても長期的に見ると、差は無くなります。改修を行っても、何十年後には建て直すという計画になってしまいます。改修すれば、未来永劫使えるというわけではなく、20年、30年経つと、その時の建物の様子を見て、もう一度改修するのか、改築するのかという過程が生じてきます。どこかのタイミングで建て替えが発生すると、そのタイミングでコストが逆転することも考えられます。長期になればなるほど、ライフサイクルコストの算出は難しいということをご説明させていただければと思います。</p>
<p>【委員長】</p>	<p>今、回答がありましたら、100年後、200年後を考えて計画するということが一般的なことだとは思いますが、中々難しいというのが現実で、私達が生きている間、20年、30年のスパンで考えれば、改修の次の建て替えを考えるとどうなのかと思います。立ち上がりのタイミングで、求められている機能がどれだけ確保できるかということを考えていかなければならないと思います。</p>
<p>(委員)</p>	<p>A案でいった場合に、南館の浸水、私を知る限りでもここ2、3年の間で2度起こっておりますが、それを改善するために1階部分は教室ではなく、駐車場などにするという考え方もありますが、南館が一番古いので、この際改築した方が良いのではないかと、愛西市の財政状況を考えて、全て改築は割高になるのではないかとという考え方から、南校舎のみ改築、その他改修のB案が現実的かと思っておりました。ところが、全て改築のE案の費用が、B案と変わらない、ほぼ同じ予算で出来るということ</p>

	<p>が分かり、考え方が B 案から E 案に移っていきました。失礼ながら、業者さんが出されたコストの根拠を精査しているわけではないので、果たして本当にこうなるのかという一抹の不安はありますが。液状化する可能性があるこの地域では、中途半端なことをやるよりは、そういった対策も踏まえて、全面改築が良いと思います。ただ心配なのは、特別支援学級が現状 7 クラスくらいありますよね。</p>
(委員)	<p>8 クラスです。</p>
(委員)	<p>その教室数を E 案で確保した場合、割高になっていくのではないかと思います。通常学級は 13 クラスですか。</p>
(委員)	<p>通常学級は 18 クラスです。</p>
(委員)	<p>通常学級 18 クラス、特別支援学級クラスを新築で建てた場合、1.23 にあたるコストが正しいのか、一抹の不安がございます。</p>
(オブザーバー)	<p>改築の E 案の校舎の床面積は、今の佐屋小学校の床面積の 2 割増しで想定し、算出しております。確定の諸室リストでは無いですが、必要な部屋の数と面積を積み上げて、2 割増しの中で納まるであろうということは確認し、コストは出しております。</p>
(委員)	<p>通常学級と広さと同じ程度の広さは、特別支援学級に必要ないと思います。パーティションで仕切ったり、開いて合同で活動したり、といった機能を持たせれば、少し狭くても良いのではないかと思いますので、そういった観点で考えられて、このコストを出されているということであれば、E 案で良いかと思えます。</p>
(委員)	<p>E 案の場合は、校舎の位置はこの位置で決定なのでしょうか。</p>
(オブザーバー)	<p>今の E 案は仮設校舎を作らない案になっていますので、今の校舎が建っている場所以外であれば、どこでも建てられます。</p>
(委員)	<p>今の校舎の場所に立てようと思うと、どうなりますか。</p>
(オブザーバー)	<p>仮設校舎が必要になりますので、大きくコストは上がります。</p>

(委員)	子どもたちの心情を考えた時に、仮設で過ごした高学年の子たちが完成した校舎で過ごすことなく、卒業していくというのはどうなのかと思います。プレハブレベルではなく、良いものとは聞いておりますが、子どもたちの心情を考えると、ちょっとどうなのかと思います。E案の方が今の校舎を使い続けて卒業できるので、良いのではないかと思います。
(副委員長)	私も検討部会の時にE案に賛成と言いましたが、その際に業者さんから改修の場合、壁を触ることはできないという話がありました。改築の場合、増築ができる方法はあるのでしょうか。
(オブザーバー)	改築の場合の耐震壁の配置ということだと思いますが、改築する時は、構造的な条件はもう一度検討することになりますので、将来の方針を考えて、教室の中になるべく耐震壁を置かないということ是可以ので、将来の計画性を持った改築ということは可能です。
(副委員長)	20年、30年を考えると、そういった構造にしないといけないと思います。
【委員長】	児童数の推計はどうですか。
(事務局)	右肩下がりです。
【委員長】	急激な減少ではないですか。
(事務局)	急激ではないです。
【委員長】	委員長があまり話してはいけないかと思いつつ、せっかくの機会ですので、発言させていただきます。1つ目は、水害対策については大きなテーマになっているかと思います。A案からD案については、水害対策を実施することができないと書いてあります。それで、その選択があるかどうかなのですが、仮に1階は重要でない部屋になる、仕切り板で水を止めるということをするにせよ、今想定されているハザードマップで考えると、これでいいのかという点と、体育館をそのまま使うということについて、水害の観点と、配置の観点とで考えると、水害がくると浸水する、そこに住民の方が避難するわけにはいかなくなると思います。それではまずいということで、体育館の床レベルを2階にさせていただくことが通常のやり方だと思いますし、災害時の司令塔になる職員室も2

階に設置することで安心材料になると思います。財政上、難しいということでそのままにすることになると、校舎との配置上、厄介だと思います。例えば、D案のように、校舎と体育館の距離がすごく遠く、あり得ないような配置になってしまいます。そういったことを考えると、E案の中でどのような配置にするかを考えた方が良いのではないかと思います。B案からD案を考えるよりは、E案を充実させた方が良いのではないかと思います。皆様のご意見を聞いていても、E案が多いかと思えますので。水害対策をどうするかということについては、私たちのような素人が話し合うよりも、専門家に助言いただかないとまずいと思います。このくらいで良いのではないかと何となくの決断をすると、この先の10年、20年、水害があった時に大変な禍根を残すことになりかねません。その部分が今回の素案は弱いのではないかと思います。あと、既に検討されているのかもしれませんが、もう少し何平米程度のものを考えているのか、このくらいの建て方をすると何階程度になるというような具体的なものを示していただいた方が良いかと思います。また、特別支援教室については予測が難しいですし、今後どんどん増えていくかと思えますので、一旦決めてしまうしかないと思います。あるいは、少し余裕を持って作っておいて、1教室を1学級で使っていたのを1教室2学級で使うなど、そういった模索を進めていかなければならないと思います。そういったことも含めて、基本構想に載せるかはともかく、記載していく必要があると思います。その他、ご意見はございますか。

(委員)

11月に小中合同の引き渡し訓練を行うのですが、その際に、小学校と中学校の動線を考えていまして、そういったことを考えますと、今はこのような形、小学校の子どもを引き取った後に中学校に行くという形を考えて行っていますが、E案になると、校舎の位置が変わってきて、中学校との動線をもう一度考えていかなければなりません。それから、駐車場について、送り迎えの保護者の方が多く、大変助かっておりますが、道路は混雑します。そうすると、駐車場に行くまでにロータリーがあると、住民の方々にご迷惑をおかけしなくて済むとか、色々そういったことも踏まえながら、校舎の位置を考えていかなければならないのかなと思いました。佐屋中学校が隣にあるので、佐屋小学校と佐屋中学校が良い関係で、子どもたちが危なくなく登下校ができると良いのかなと思っています。今の状況だと、中学校の下校の際にお迎えの車が来て危ないということもありますので、そういったことを考えながら進めていかなければならないということは非常に感じました。

<p>【委員長】</p>	<p>大事な項目だと思います。駐車場問題はよっぽど考えておかなければならないと思います。配置上解決できる部分と、学校の先生方に運用の中でお願いしなければならないことがあるかだと思います。仮に E 案でいったとして、中学校がいつ改築、または改修されるかは分かりませんが、2校の関係でどのように進めていくかは考えなければならないと思います。中学校の改築または改修する時期に、小中学校の関係性がどのようになるかをある程度頭に入れておかなければならないと思います。先の話なのですが、そこも考えておかなければならないと思います。どこの学校も車をどうするかということは解決すべき課題で、まず、常勤の先生の数の2倍程度の駐車場が必要になるかだと思います。それに加えて、送り迎えの保護者の方が余裕を持って停められるようにしておく必要があると思います。あと、いざという時に車まわしをどうするかということ、これは、運動場の中に車をどう入れるかをシミュレーションして設計している事例も沢山あります。そういった視点も大事ですので、配置の中にそういった動線も記載しておくが良いと思います。以上です。その他、ご意見ありますでしょうか。</p>
<p>(委員)</p>	<p>佐屋中学校を改築するとなった場合、E 案の佐屋小学校のグラウンドの部分に佐屋中学校の校舎を建てるということも可能なのでしょうか。そして、佐屋中学校の敷地を全てグラウンドにして活用するという事も考えられますか。</p>
<p>(事務局)</p>	<p>佐屋中学校施設の今後については、現状何も計画がありませんので、もし、中学校を改築するとなった場合は、佐屋小学校との関係で、今言われた佐屋小学校のグラウンドに佐屋中学校を設置するという事も考えられますし、他の自治体ですと、校舎を小中学校で一緒に使うということもあると聞いております。様々なことが考えられますので、そこに対して制限はございません。</p>
<p>【委員長】</p>	<p>中学校の将来の関係まで言い出すと、かなり難しい話になるかと思いますが、ただ、いずれそういった所も考えていかなければならないと思います。また、プールをどうするかについても検討が必要です。迷いの森を大事にしたいという話についても、無くしてしまうのか、残すような形にするか、優先順位をどうするかを考えておかなければならないと思います。</p>
<p>(事務局)</p>	<p>委員会として、E 案でいくという話に決まった上での検討ということ</p>

	よろしいのでしょうか。
【委員長】	E 案の図を見ると、迷いの森が無くなってしまっていますので、気になります。委員の皆様、手法を決定するために聞いておきたいことなどございますか。
(委員)	E 案に絞った方が集中して意見は出しやすいですが、A 案から D 案まで残しつつ、E 案を膨らまして、E 案の先に行くべきだと思います。
【委員長】	E 案をもう少し充実させてという話もございますが、大きくは大規模改修、体育館のみ大規模改修で校舎を改築、全面改築の大きくは3つの判断が示されれば、E 案の詳細はもう少し先でも良いかと思います。お一人お一人のご意見を伺えればと思います。
(委員)	自分も E 案が良いと思いますが、建物自体は何階で、ワンフロアに何クラスくらい収まりますか。
(オブザーバー)	何クラスかは持ち合わせておりませんが、資料では3階建てを想定しております。
(委員)	自分も体育館ごと、まるまる綺麗にして、新たに佐屋小学校を作った方が良いと思うので、E 案が良いと思います。
(委員)	コスパを考えると、やや割高分で予算をかけた方がずっと良いものができるという考え方で、予算を削ったばかりに色々と知恵を結集した割にはこの程度かとなると残念だと思います。E 案を膨らませていった方が良いと思います。例えば、体育館を校舎の2階に出来ないか、4階建てにした場合のコストはどうなるかなど、膨らますことができると思います。
(委員)	私も E 案が一番だと思っております。コストの面を考えても、実際には億単位の違いになるのでないかと思いますが、ものすごく差があるわけではないということは聞いておりますので、我々が考えている新しい設備を網羅していこうと思うと、A 案から D 案では難しいのではないかと思います。ですので、E 案の全面改築だと思います。
(委員)	最終的には E 案だと思いますが、昔の考えだと、校舎が北側でグラウン

<p>【委員長】</p>	<p>ドが南側というものが逆転すると思います。草平小学校は今そのような形であると聞いておりますが、そこだけが不安です。慣れれば一緒でしょうか。そこだけが不安です。</p> <p>現地建て替えのケースの場合は、往々にして南側のグラウンド部分に校舎を建て替えて、場所が逆転する場合があります。今言われたように、イメージが逆になり、影ができるのではないかと、雪解けが遅いのではないかなど話がありますが、実際にそうなった学校で影響があったかという、そのような話を聞いた事がございませんので、慣れてくるものなのではないかと思えます。確かにイメージとしては南側グラウンドという考えがありますが、特にそこまで心配していただくようなものではないのではないかと思えます。</p>
<p>(委員)</p>	<p>私もはじめから全校舎改築の気持ちでいます。E 案です。ただ今後、予算の関係で叶わず、A 案になった場合、本当にそれで安全な校舎になるのかが疑問です。そう思うと、E 案が良いなという思いです。それから、小学校と中学校が隣り合わせの学校は珍しいと思いますが、隣にある意味、いいことがあるのであれば同じ敷地内で改築することも良いかと思えますが、別の場所に作るという考えにはならなかったのかと思いました。新たに土地を用意して、そこに建てるということを考えてみても良いのではないかと思いました。</p>
<p>(委員)</p>	<p>私も E 案が良いと思います。仮設校舎を建てるとなると、子どもたちの引っ越しが2回になると、物もいっぱいあるかと思えますので、大変だと思います。今いる小学生、目の前で校舎が建つというのは中々できる経験ではないので、楽しみにしていくということで、反対側のグラウンドに建てるということは有りなのかと思います。ただ、グラウンドが制限されるのは心配ですが、そこは中学校のグラウンドを借りられるのか、心配ですが、E 案が良いと思います。</p>
<p>(委員)</p>	<p>私も同じく E 案が良いと思います。10年後、20年後に愛西市の財政がすごく豊かになって、そのころには、悩まず建て替えができるということであればいいですが、先ほどのライフサイクルコストの面を考えると、また10年後、20年後に同じようなことで悩むくらいであれば、今改築しておいた方が良いと思います。ただ、駐車場の位置を考えると、今の配置図だと住宅街を通ってお迎えになると思うので、近隣の方の生活動線のご迷惑だったり、あと、武道場の前の駐車場を共有しているか</p>

<p>(委員)</p>	<p>と思いますが、中学校のお迎えで渋滞するなど、様々な問題が出てくると思うので、配置は難しいと思いました。</p> <p>私も E 案が良いと思っておりますし、職員もみんなそう思っております。今の様子を見ますと、迷いの森や佐屋小学校の子が大好きなサヤゴンがどこに行ってしまうのかなといった心配がありますが、そういった細かい部分はこれからお示しいただければと思います。ただ、子どものことを考えると、工期中、体育館が使えないなどの不便が無いようにしていただくと有難いなと思います。</p>
<p>(副委員長)</p>	<p>永森さんが言われた、別の場所に建てるというような方法はどうかと思います。また、残土をただでもらう方法を考えれば、安く済むかと思えます。送り迎えについて、雨の時は特に渋滞して通れなくなってしまうような状況ですが、そういった面でも新しい場所に建てれば、道路を拡張するなどして、対応ができると思います。現実に来れるかは分かりませんが、ラウンドアバウト交差点を取り入れることも検討してはどうかと思います。</p>
<p>【委員長】</p>	<p>ありがとうございます。E 案以外では水害対策も老朽化対策も十分にできないまま進まざるを得ないので、不満を持った状態になってしまいます。せっかくお金を投じて、不満を持ったままということは良くないと思います。良かったなと思ってもらえるようにしなければならぬと思います。</p>
<p>(教育部長)</p>	<p>教育部長を務めさせていただいております、佐藤でございます。常日頃より、ご理解、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。今から基本設計に取り組み、工期が終わるまで最短でも5年とされております。先ほど、他の場所へというご提案もいただきましたが、これだけの敷地を用意しようとしますと、かなりの用地買収、借地ということが必要になりますので、かなりの費用の上積みが発生することを教育委員会としては懸念せざるを得ない状況でございます。最初から新たな場所にとという考え方は教育委員会としては持っておりません。先ほどよりおっしゃっていただいている佐屋中学校との関係性について、既に皆様も議会や議会だより等でご承知だと思いますが、学校適正化に関して、佐屋中学校に関しても、校舎の在り方については、同時並行で考えているところでございます。佐屋中学校の校舎を大規模改修するのか、改築するのかということについて、A 中学校（仮称）準備委員会で検討していただくことを予</p>

<p>【委員長】</p>	<p>定しております。先ほど意見のあった、佐屋小学校のグラウンドに佐屋中学校の校舎を建て、佐屋中学校の敷地部分を合同のグラウンドにするなどの構想についても、教育委員会としては考えていかなければならないと考えております。</p>
<p>(教育部長)</p>	<p>場合によっては、中学校と小学校が一緒に進んでいくということもあるのでしょうか。</p> <p>準備委員会は同時並行で進めさせていただいております。ただ、財源の確保に関して、国や県の補助金の活用、市にとって有利となる起債、要は借金の活用を考えたとしても、中々同時並行では厳しいのかどうか、財政部局と調整、協議をしているところです。教育委員会としては、出来る限り児童、生徒に対して、きちんとした学び舎を提供したいということで、準備委員会でご意見をいただいているということで、ご理解をいただきたいと思います。</p>
<p>【委員長】</p>	<p>他にご質問等ございますか。</p> <p>《その他委員意見無し》</p>
<p>【委員長】</p>	<p>岐阜県の中津川で、小中学校が隣接しているケースで、小学校と中学校の間に小中学生と一緒に活動できる広場を作って活用しているという例もございます。小中学生の交流といった観点も含めて、検討を進めていかなければならないと思います。それでは、(3)今後の検討について、事務局より説明してください。</p>
<p>(事務局)</p>	<p>＜事務局説明＞</p>
<p>【委員長】</p>	<p>委員の皆様、何かご意見はありますか。</p> <p>《意見無し》</p>
<p>【委員長】</p>	<p>せっかくの機会ですので、委員の皆様、他にご意見等何か言い忘れた事などはありますか。</p> <p>《意見無し》</p>

<p>(学校教育課長)</p>	<p>次回、第3回検討部会の日程につきましては、郵送またはメールにて、通知を送付させていただきます。それでは、これを持ちまして、第5回 佐屋小学校老朽化対策準備委員会を閉じさせていただきます。長時間にわたりありがとうございました。</p>
-----------------	---